

児童発達支援センター クオラバンピーノ
【2023年度】《保護者等向け》児童発達支援評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見(任意)	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	3	0	0	・広さがある。 ・ぶつかったりもあったので、少し狭い気がした	・室内ではグループごとに身支度や机上活動などの部屋（キッズルーム）と運動遊びができる部屋（プレイルーム）を確保しています。給食設備については、専用のレストランを備えています。また、屋外でも活動ができるように、園庭も芝生と砂地の地面を設定し、三輪車遊びや思いきり走ることができるスペースを確保しています。 ・遊びの中でぶつかったりけがをすることがないように、課題を設定しながら活動を進めていきたいと思っています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	1	0	1	・目を向けてもらっている。 ・状況による配置数の不足や専門性には特化してはいないと感じる。	・施設基準における職員配置は児童4名に対し職員1名となっていますが、児童7-8名に対し、職員3-4名を配置しています。 ・保育士、幼稚園他教員免許、児童指導員、強度行動障害者支援員、言語聴覚士、理学療法士等の資格を持った専門職を配置しています。 活動に十分な人員を配置しつつ、遊びの中で専門的な視点からの関わりをしています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1 になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	23	2	0	0	・ちゃんとした空間ができている。	・各部屋は活動に必要な見通し表等に限り掲示し、その他の掲示物などは極力減らし、集中できるような環境を設定するようにしています。 ・玄関、テラス等のスロープ、車いす対応のトイレを設置しており、館内はすべて段差なく移動することができます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	25	0	0	0	・少人数でできている	・感染対策も念頭に日々の清掃、消毒を実施しています。 ・子ども用のトイレ、手洗い、シャワー室等も備えています。
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2 が作成されているか	25	0	0	0	・子供の困っていることが目標になっている	・事業所として半年に1回以上モニタリングを実施することになっており、保護者へ適切な時期にモニタリングを実施し、課題、支援内容を共有した上で、計画を作成しています。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	21	1	0	3	・初めてで分からなかったが親切に教えてもらえた。	・発達支援を主として、ご家庭での様子や園などでの様子もふまえ、計画作成しています。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	21	3	0	1	・保護者と話をしきちんとできている。	・毎朝、活動計画を基に打ち合わせを実施しています。月ごと、日ごとのグループのねらいを定め、課題と子どもへの対応を職員間で確認した上で、子どもの課題に沿った活動を提供しています。 ・活動内容については、個別の連絡帳や降園時に直接ご説明することでお伝えするようにしています。
	8	活動プログラム*3 が固定化しないよう工夫されているか	21	2	0	2	・そのつど違う療育ができている	・見通しを持つ流れを作るために連続した活動を設定することもあります。子どもの様子に応じて内容を変更したり、繰り返し取り組む中で「できたこと」「できるようになったこと」が増え、より楽しく参加できるよう意識し、支援を行っています。

児童発達支援センター クオラバンピーノ
【2023年度】《保護者等向け》児童発達支援評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見(任意)	ご意見を踏まえた対応
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	13	5	2	5	・話はされているが一緒に交流はない。	・併行通園でのご利用が多いため、通園先での交流は図れていると思います。 ・単独通園の子どもについては、交流の機会を設けることはできていないため、今後の課題としたいと思います。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	1	0	0	・療育以外での行事で食費がかかっているのかわからない時があった。	・今年度の活動において、給食費、おやつ代以外の実費請求はありませんでした。年長児活動や一緒に遊ぼうデイなど行事での実費請求はありません。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	23	1	0	1	・きちんとできていた。	・児童発達支援ガイドラインにつきましては、保護者へお伝えしながら、個別支援計画の内容を個別に説明しています。
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	18	2	2	3	・きちんと向き合っていたと思います。	・親子グループでは子どもが適切な行動を獲得するための対応について、話をする場を設けています。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	22	3	0	0	・去年は時間があり出来ていたが今は話せていないのと連絡帳にコメントないのでどうなのかなあと思う。	・1日グループは主に毎回のご利用時に連絡ノート、午後グループは降園時の個別の振り返りで、活動時の様子を保護者へお伝えしています。 ・連絡がなく登園がない場合は、必ず電話連絡して状況を確認しています。 ・新型コロナウイルスの状況をみながら、以前行っていた振り返りを実施する予定です。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	2	0	0	・モニタリングや電話ではできている。	・半年ごとに、個別面談を実施しています。また、おはなしのへや（言語聴覚士、理学療法士による発達相談）の場を設け、保護者のからのご要望に応じて、子ども様を確認しています。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	7	3	6	・なかなか話す時間がない。 ・感染症予防の観点から、定期的にまだ難しいと思う。	・3歳児から5歳児までの保護者を対象に、各学年ごとの給食試食会、保護者懇談会を開催し、同年代の保護者と交流できる場を設定しました。
	16	子どもやからの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21	4	0	0	・幼稚園、子ども園、保育園、ミラクル、養護学校、小学校、保健師さんなどの横の繋がりが薄いのかな？と感じます。 ・時間の関係が出来ていない気がする。	・並行通園先の園の先生方、さつま町、薩摩川内市の保健師さんのご協力のもと、随時、状況に応じたやりとりをさせて頂いています。 ・保育所等訪問支援事業ですべての並行通園先に伺い、子どもたちの生活状況を共有させて頂いています。 ・放課後等デイのみらくるや特別支援学校、小学校については、年長児が卒園する際に、移行支援会議に参加し、移行支援シートの内容を踏まえ情報共有することとしています。 ・相談支援事業所が実施するモニタリングの内容についても情報提供して頂き、子どもに対する支援の質の向上に繋げています。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	3	0	0	・電話では出来てはいるがなかなか連絡しにくい。	・活動の内容をお伝えする中で、どう対応したらいいのか、もしくはうまくいかなかったかを共有し、保護者と一緒に検討するように心掛けています。 ・電話でのご相談も随時受け付けていますので、お気軽にご連絡頂ければ幸いです。

児童発達支援センター クオラバンビーノ
【2023年度】《保護者等向け》児童発達支援評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見(任意)	ご意見を踏まえた対応
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	24	1	0	0	・わかりやすいのとわかりにくい のがある。	・月1回バンビーノ通信を発行し、活動内容を発信しています。 ・自己評価につきましては、保護者へご協力をお願いし、できる限りご回答いただくようお願いしているところです。結果につきましては、ホームページに掲載されますのでご確認ください。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	23	2	0	0	・実習生への個人情報の指導の徹底を希望します ・きちんとされている。	・写真や氏名の掲載等につきましては、今後も最新の注意を払い、取り扱っていきます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	14	5	0	6	・令和6年能登半島地震のような大きな地震等の災害があった時、すぐに保護者への連絡またはお迎えなど出来ないことがあった場合の対応は？バンビーノが被災した場合の避難場所はどこになるのでしょうか？ ・安心メールなどで早めに対応できている。	・災害時の避難等については、事業所から保護者へご連絡することとしていますが、内容を十分にお伝えすることができておりませんでした。今後、災害時の対応につきましては、改めて保護者の皆様へ周知して頂けるよう対応を進めていきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	4	0	6	・訓練が利用時にない。	・毎月定期的な避難訓練を行い、年に2回、消防署からの指導を受けています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	25	0	0	0	・少人数で楽しく出来ている。	・今後もお子様が楽しく通えるよう、活動内容や支援方法の工夫に努めていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	21	4	0	0	・気になることや相談したことに対しての返答がすぐ遅かったりなかったりすることが多い。困りごとを伝えそこを改善していくための遊びを取り入れると返事をもらうがなかなかそのような遊びがされていない。 ・登園時間が子ども園や保育園や幼稚園と同様に9時からだということと思う ・していると思います。	・相談いただいた内容やご質問等についてのお返事はできる限り早めに対応させて頂きたいと思います。 ・遊びについては、バンビーノ通信にグループのねらいを掲載しお伝えしています。遊びのねらいについては、ご要望に添えない場合もありますが、ご不明な点がございましたら、お問い合わせ頂ければ幸いです。 ・登園時間につきましては、活動準備、打ち合わせ等の時間の都合上、9時半からとさせて頂いております。営業時間の拡大については、今後も検討課題とさせていただきます。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。